

ワークショップ 「合金状態図研究の展望と挑戦」

主催：(公財)豊田理化学研究所 共催：(一社)合金状態図研究会

2024年3月4日(月) 13:00 ~ 3月6日(水) 15:00

ハイブリッド開催(現地&オンライン)

(公財)豊田理化学研究所 井口洋夫記念ホール(3月4日)

トヨタ産業技術記念館 ホールA(3月5日, 6日)

- プ ロ グ ラ ム -

3月4日(月)

◇開会のご挨拶

13:00~14:00 招待講演

合金状態図研究の今後への一提案

毛利哲夫先生(北海道大学)

14:00~17:00 討論会セッション1

「CALPHADとデータベース」

CALPHAD法における熱力学データベース開発と出口戦略

源 聡 (物質・材料研究機構)

低温からのCALPHAD

大森俊洋(東北大学)

CALPHADはどこまで使えるのか?

阿部太一(物質・材料研究機構)

18:00~ ウェルカムパーティー: 会場 ザ サイプレスメルキュールホテル名古屋

3月5日(火)

9:00~12:00 討論会セッション2

「準安定相をどう理解するか？」

第一原理計算に基づく理論状態図の構築と準安定相の利用

大谷博司 (豊田理化学研究所)

Fe-Cの準安定炭化物のエネルギー曲面

榎木勝徳 (島根大学)

過冷却液相, アモルファス相における準安定相生成

徳永辰也 (九州工業大学)

12:00~13:00 休憩

13:00~14:30 トヨタ産業技術記念館見学

14:30~17:30 討論会セッション3

「状態図に隠された組織形成の新展開」

CALPHAD法とフェーズフィールド法

小山敏幸 (名古屋大学)

状態図に隠されたFe-C共析変態組織の影響因子

中田伸生 (東京工業大学)

状態図からの組織形成 – 影響因子とその制御

三浦誠司 (北海道大学)

18:00~ バンケット: 会場 ノリタケの森

3月6日(水)

9:00~12:00 討論会セッション4

「状態図・Gibbs エネルギーの応用」

組織制御法のデバイス設計への応用

飯久保 智 (九州大学)

熱力学計算を用いたチタン鑄造合金・ハイエントロピー鑄造合金の開発

永瀬 丈嗣 (兵庫県立大学)

状態図実験と実プロセスへの適用

大沼 郁雄 (物質・材料研究機構)

12:00~13:00 休憩

13:00~15:00 討論会セッション5

「総合討論」